

月刊

ボランティアと、
地域活動の情報満載。

ボラナビ

9月号

無料

ボラナビとは
ボランティアナビゲーション(案内役)
を略した造語です。

8月25日発行(第25号)



今月の表紙は佐藤正人さんの作品です。
佐藤さんは札幌でプロのイラストレーター
として活躍されています。
「地域のコミュニケーションの輪が広がると
いいね」と作品を提供してくださいました。

特集

ボラ行脚！ ボランティアが市立図書館の運営

「不登校」を考えよう⑤ ～シンポジウム参加者の声～

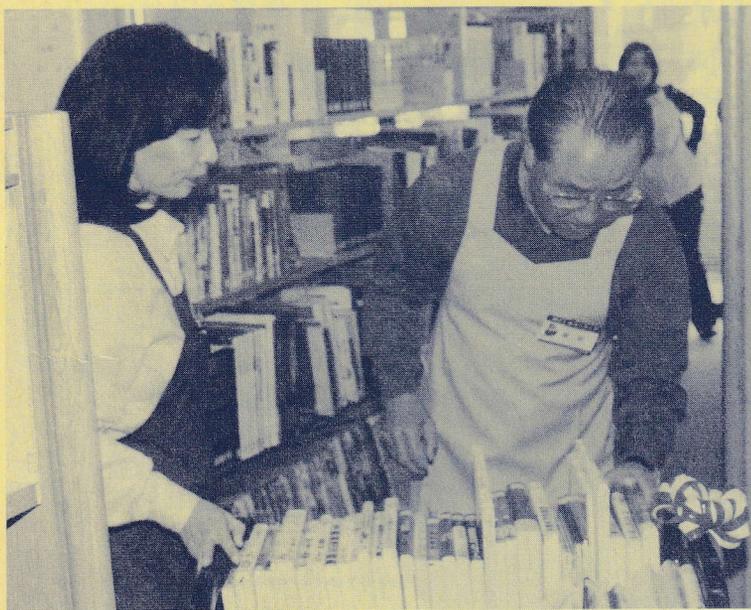
特集

ボラ行脚！

In MIYAZAKI

ボランティアが 市立図書館の運営

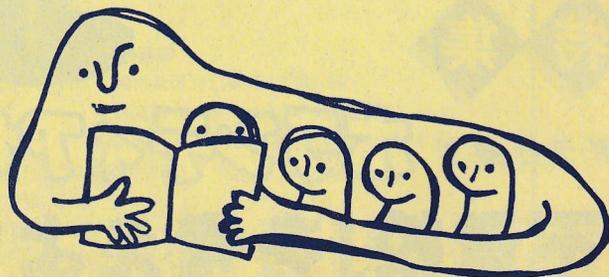
九州の宮崎市では全国で初めて、NPO法人のボランティアグループがこの4月から公立の図書館業務の一部を行っています。MCLV（Miyazaki City Library Volunteer. 宮崎市立図書館ボランティア）の理事長、児玉昌道さんにお話を伺いました。



本の整理をするMCLVのメンバーの方

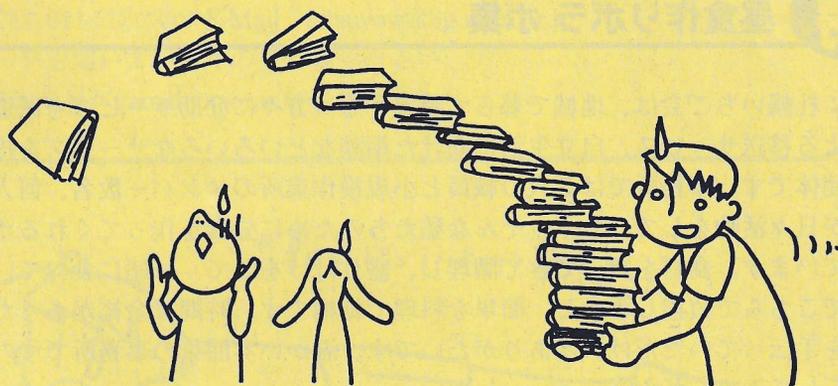
MCLVの活動は、高校生、主婦、会社員、退職者など500人近いボランティアによって行われています。常時3、4人が3時間ずつ、1日3交代で働いています。本の貸し出しや返却の受付、児童や身体障害者の案内、本の整理などをおこなう「窓口」と、人形劇や紙芝居、読み聞かせなどの「催し物」が主な仕事です。住所、電話番号といった個人情報に触れる登録業務は、職員が担当しています。

図書館の利用者からは「窓口には必ず誰がいるので、事務処理が早くなった」「スタッフが増えて職員に余裕が出来たのか、対応が親切になった」と好意的な反響が多いです。また、ボランティアに参加している人からも「小さいころ、親に本を読んでもらったように子供たちに読み聞かせをしたい」（男子高校生）、「本の整理をしていて、自分の知らなかった本を発見できて面白い」（30代女性）といった感想が寄せられています。



MCLVは、ボランティアで運営されている宮崎市の姉妹都市、アメリカ・バージニアビーチ市の図書館を参考に、今年1月に設立されました。九州一のボランティア都市を目指す宮崎市から図書館運営の受け皿作りを依頼され、ゼロから始まったグループです。

MCLVへの委託費は年間約1500万円。MCLVの専従職員の給与や運営費にあてられ、ボランティアさんたちは無報酬です。MCLVの事務局は図書館内にあり、日ごろから市職員と運営について意見交換が出来る体制になっています。今後は、購入する図書の選考にボランティアの意見を反映させるなど、利用者とボランティア両方の声で、図書館に対する市民の認識を深めていきたいです。



市生涯学習課は、「図書に詳しい多様な市民の知識を活用させていただいています。利用者だった人が運営に携わることで映画会やお話し会の企画が出たり、本の整理が行き届いたり、きめ細かいサービスが提供できます。将来、委託で行政経費削減の効果も期待できますが、それが本来の目的ではありません」と話しています。

図書の仕事が好きなさまざまな年代の人が働き、サービスが行き届いているというのは、とてもうらやましい気がしました。まだ運営の全てに関与しているわけではないようですが、これからは楽しみですね

MCLボランティア事務局
TEL 0985-63-5750
FAX 0985-63-5752
宮崎市花山手東3丁目25-3
宮崎市立図書館内
ホームページアドレス
<http://www.sunshine.gr.jp/>



ここに掲載されている各情報
は、日時、場所などが変更
になることがありますので、
事前に各連絡先まで確認し
てください。

イラスト：タケダミヲ

常時 昼食作りボラ ボ集

●**内容**：札幌いちご会は、地域で暮らす障害をもつ方々に介助サービスを派遣したり、リフトバスによる移送サービス、自立生活に向けた相談などいろいろなサービスを提供している障害当事者団体です。事務所では5人の職員と小規模作業所のメンバー数名、何人かのボランティアさんが日々活動をしています。そんな私たちのために昼食を作ってくれるボランティアさんを探しています。食材を買ってきて調理し、盛り付けをして、一緒に食べていただきます。費用は全てこちらで負担しますし、簡単な料理で結構です。時間に余裕があったら、午後事務所の作業を手伝っていただければありがたいです。温かい雰囲気ので事務所ですので、是非一度見学にいらしてみてください。

●**日時**：月・水曜日 10:00～13:00（余裕があれば15:00くらいまで）

●**交通費**：500円まで実費支給させていただきます。

●**場所**：白石区東札幌2条5丁目2-5 漢太郎ビル1F

●**問い合わせ・連絡先**：TEL 011-831-3790（担当 澤口） E-Mail: ichigo@d1.dion.ne.jp

なお、ホームページも開いていますのでご覧ください

<http://www.d1.dion.ne.jp/~ichigo/index.htm>

常時 ヘルパーさんボ集

●**内容**：（社）札幌肢体不自由児者父母の会では、障害児の親などが緊急の都合で障害児の介助が困難になったときに、家事や介助をしてくれる有償のヘルパーさんをボ集しています。活動内容は、障害児の通院などの介助、家庭や通園施設での保育、養護学校・通所施設への送迎などです。なお、下記の講習を3日間受けられた方のみが登録対象となりますのでご了承ください。

●**講習日時**：9月11日（月）・12日（火）・13日（水）10:00～15:00 ＊講習は無料ですが、昼食は各自持参してください。

●**場所**：イベール823（中央区北8条西23丁目2-22）

●**申し込み・問い合わせ先**：TEL/FAX 011-622-8664 TEL 011-622-5006 父母の会事務局

常時**学童保育のお手伝い ボ集****食堂のお手伝いさん
ボ集**

●**内容**：共同学童保育「山鼻おれんじ」は、札幌市からの助成と保護者からの会費で運営しており、専任の指導者2名と補助的に児童のお母さん1名が、子供たちの放課後を安全に楽しく豊かに過ごせるよう児童の健全育成に努めています。この度、補助のお母さんが都合によりお手伝いが難しくなるため、代わりの方を探しています。仕事の内容は、子供たちを公園に連れて行って遊んだり、おやつを作ったりなどで、特別な資格や経験等は不要です。ただ、やんちゃ盛りの子供たちと過ごしても苦にならない方をお願いします。とても家庭的なところです。是非よろしくお願いします。

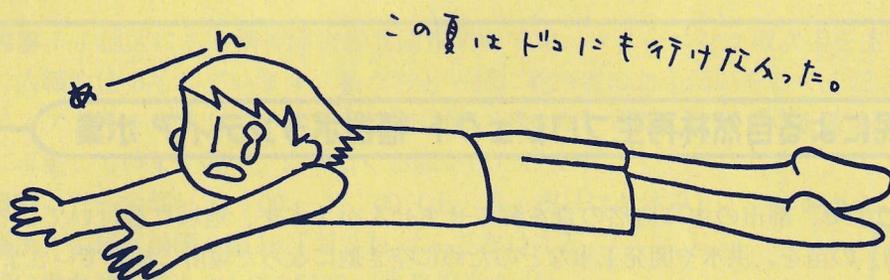
●**日時**：月～土曜日のお昼から夕方くらいまで。(夏・冬・春の長期休み期間は朝から夕方まで) *時間についてはご相談に応じます。

●**場所**：中央区南17条西7丁目

●**問い合わせ先**：TEL 011-512-2383 E-Mail : tatsuyaw@bg.mbn.or.jp

なお、ホームページも開いていますのでご覧ください。

<http://plaza17.mbn.or.jp/~yamahanaorange/>

**10/6****舞台「逃げていくもの」本公演 会場ボラ ボ集**

●**内容**：「逃げていくもの」は、北海道劇場（道立劇場）の先行事業として道が実行委員会を作って進めている事業です。今年3月のワークショップ公演に続き本公演を行うにあたり、公演当日に会場での受付業務などをお手伝いして下さる方をボ集しています。

●**日時**：10月6日（金）・8日（日）・10日（火）・11日（水）19：00開演

*8日（日）のみ15：00開演

上記本公演のうち何日でも構いません。ただし、9月21日（木）19：00からの事前説明会と10月4日（水）19：00（予定）からの全体打合わせに出席できる方に限らせていただきます。

●**公演会場**：かでの2・7大ホール（中央区北2条西7丁目）

●**申し込み・問い合わせ先**：札幌演劇鑑賞会 TEL 011-241-7081 FAX 011-221-6260

（担当 阿部）

9月18日（月）までにお申し込み下さい。

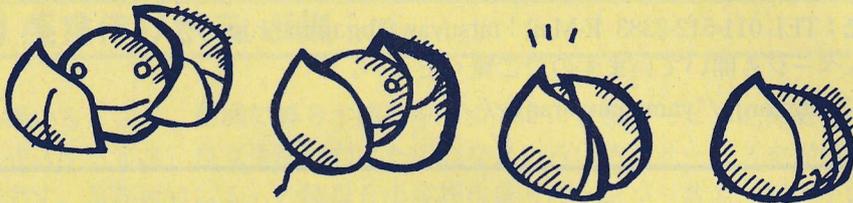
●**内容**：道内初のフリースクールとして1989年に産声をあげ、現在30名余の中・高校生が所属している「さとぼろ」では、食堂のお手伝いをして下さる方をボ集しています。
●**日時**：曜日・時間は一相談の上、決定します。事前にお電話ください。
●**場所**：フリースクール「さとぼろ」(北区北33条西6丁目2・40)
●**問い合わせ先**：TEL 011-7365065(担当・本間)

常時**ボランティア展2000 実行委員ボ集**

●**内容**：12月9日（土）に札幌サンプラザと北区民センターで開催される「ボランティア展2000～育てよう思いやり～」は、障害者の日のイベントとして4年目になる催しです。温かい地域環境を作っていこうとたくさんの施設・組織やボランティアが協力して開催し、去年は、パネル展・養護学校作品展示・体験教室・手話や点字の講習などをしました。今年の企画を私たちと一緒に考えてくれる実行委員をボ集します。

●**日時**：9月から月1・2回、企画会議を開きます。平日の午前中を予定しています。

●**問い合わせ・申し込み先**：ボランティア展実行委員会 TEL/FAX 011-771-3493（井齋）
TEL/FAX 011-736-1645（菊池）なお、ホームページでの申し込みもできます
<http://www.kbc.gr.jp/ai/>

**9/24****市民による自然林再生プロジェクト 植樹ボランティア ボ集**

●**内容**：あなたの手で、都市の中に自然の森を蘇らせませんか？本来、地域に根付いている種類の樹木（郷土種）の苗を、洪水や開発工事などのために空き地になった場所に植えていきます。一定の範囲内に何種類かの苗を植え、生存競争の結果、その環境に合った自然林が再生するという試みです。作業は簡単で小学生のお子さんと一緒に出来ますので、ご家族での参加もOK。参加費は無料です。緑が好きな方や樹の名前を覚えたい方、自然を通していろんな人に会いたい方、多くの方のご参加をお待ちしています。

●**日時**：9月24日（日）10：00～12：00

●**場所**：茨戸川周辺

●**問い合わせ・申し込み**：TEL 090-7641-4172 FAX 011-716-2899 E-Mail：itoh@barato-river.com
（担当：伊藤みつえ）

●**備考**：9月17日（日）14：00～札幌サンプラザ2F玉葉の間（北24西5/TEL011-758-3111）にて事前説明会を開催します。内容は、市民による自然林再生の方法（生態学的混播法）についてです。説明会についてのお問い合わせも上記までお願いします。当日の場所、交通についての詳細は事前説明会でお知らせします。


会員募集

●**内容**：「まるぼ」は、札幌市教育委員会主催の「社会教育青年ボランティア講座」のOB・OGを中心として設立したサークルで、児童会館を訪問して子供と遊んだり、清掃登山に行ったりと多岐にわたったボランティア活動をしています。ボランティアに関心がある方、一緒に活動してみませんか？

●**問い合わせ先**：TEL011-664-0982 鈴木（20：00～22：00）

常時**屋根を修理をしてくださる方・寄付ボ集**

●**内容**：「共同学童保育所つぼみ」は、平成10年3月に障害のある子もない子と一緒に、放課後を楽しく過ごそうということで始めました。障害児を抱えて働く親のため、その子供たちのために、たくさんの人々に支えられながら活動しています。今、抱えている深刻な問題のひとつに、屋根の修繕があります。借りている住宅の老朽化が著しく、今年の冬の雪の重さに耐えられない状況になっています。早急に修繕しなければならないのですが、ぎりぎりのところで運営している「つぼみ」にとっては修繕費を捻出するのがなかなか困難です。そこで、どなたか屋根を直してくださる方、材料を提供してくださる方、何かいいアイデアを貸してくださる方、ご寄付をお願いできる方をボ集しています。よろしく願いいたします。

●**場所**：江別市一番町20-10 共同学童保育所つぼみ

●**連絡先**：TEL/FAX 011-391-2092（代表 田村）

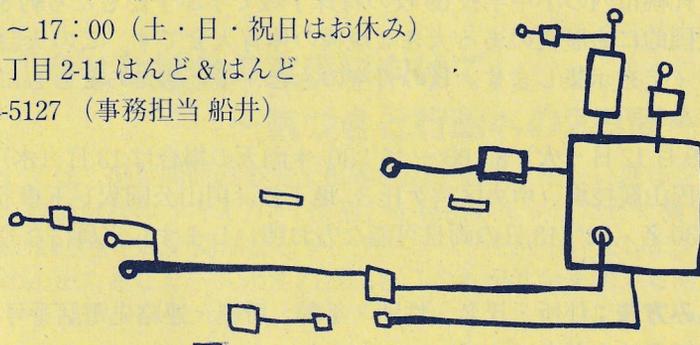
常時**精神障害者共同作業所のボランティアスタッフ ボ集**

●**内容**：手稲区にある精神障害者共同作業所です。クリーニング取次店を主としていますが、他に内職の仕事もしています。私たちと一緒に利用者のお手伝いをしてくださる理解あるボランティアさんをボ集しています。性別は問いません。また、ワープロを教えてください方も同時にボ集していますので、よろしく願いいたします。

●**日時**：月～金曜日 11：00～17：00（土・日・祝日はお休み）

●**場所**：手稲区前田6条16丁目2-11 はんど&はんど

●**問い合わせ**：TEL 011-684-5127（事務担当 船井）

**常時****劇団員ボ集！！**

●**内容**：子供からお年寄りの、幅広い年代の方楽しんで頂けるようなお芝居をしている、オペレッタ劇団「くれっしえんど」では、次回の公演に向けてメンバーを大ボ集中です。経験は問いません。やる気がある方なら誰でもOKです。但し、中島公園内にある、こぐま座（稽古場）に週2～3回、通える方に限らせて頂きます。本番が近づくと、稽古日は増えます。

●**稽古時間**：18：00～21：00（週2～3回）

●**場所**：中島公園内「こぐま座」（地下鉄中島公園駅 徒歩2分）

●**連絡先**：佐藤 TEL 011-817-3222 携帯 090-8908-9012

常時

楽しめる場をつくるボラ ボ集

●**内容**：厚別老人保健施設ディ・グリュエネンでは、ご利用者への生活支援や交流活動を手伝ってくださる次のようなボランティアをボ集しています。どれも都合のよい日だけでも構いません。ご連絡お待ちしております。

<話し相手>ボランティア運営の喫茶店「ティーサロンポピー」で話し相手などをしてください。毎週月～金曜日 11:30～14:30

<音楽と一緒に>懐メロ、童謡、季節の歌などで楽しいひとときを一緒にすごしてくださる方。毎週月・水・木曜日 14:00～15:00

<書道を楽しむ>資格や技術は必要ありません。一緒に字を書いて楽しんでくださる方。毎週水曜日 13:30～15:00

<手芸を楽しむ>手芸や工作の準備と作品作りを一緒にやってくださる方。毎週月～金曜日 13:30～15:00

●**場所**：厚別老人保健福祉施設 ディ・グリュエネン（厚別区厚別町下野幌38-18）

●**問い合わせ**：TEL 011-898-5580 FAX 011-898-6760（担当：飯原）

9/12

レインボーピック2000 運営ボラ ボ集

●**内容**：札幌市内の小中学校69校の特殊学級で学ぶ子どもたち約800人が、のびのびと競技をする、全国的にも歴史のある大きな規模の体育大会です。この大会の運営をお手伝いいただくボランティアをボ集します。秋の青空のもと、子どもたちとともに爽やかな気持ちのよい汗を流しませんか？

●**日時**：9月12日（火）8:00～15:30 *雨天の場合は13日（水）

●**場所**：円山競技場（中央区宮ヶ丘3 地下鉄「円山公園駅」下車 徒歩20分）

●**定員**：30名（12・13日の両日可能な方お願いします）定員になり次第締め切らせていただきます。

●**申し込み方法**：住所・氏名・性別・年齢・所属・連絡先電話番号を、電話またはFAXにて下記までお知らせください。

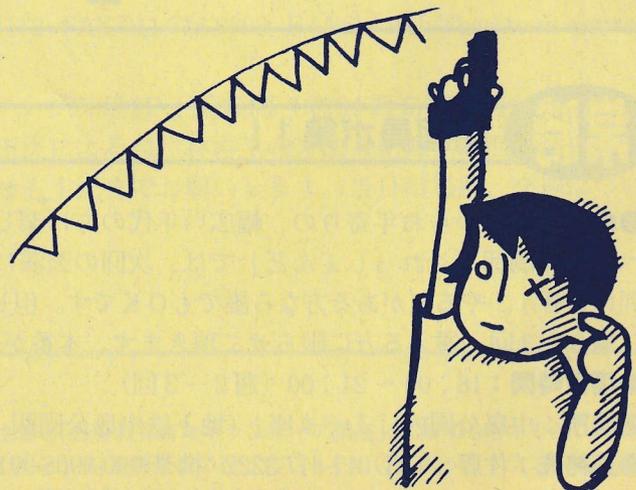
●**申し込み先**：札幌市立琴似中学校内

TEL 011-621-1355 / 011-611-1351

FAX 011-615-9617（担当：大竹）

*電話は、8月29・30・31日の
13:00～16:00。

FAXは31日までにお問い合わせいたします。



常時**カナダ人の子どもの付き添いボラ ボ集**

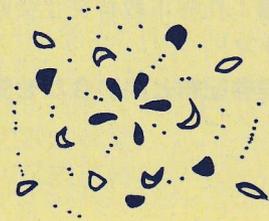
●**内容**：私は、バングラデッシュ系カナダ人のアリ・クウォリッシといいます。現在、北海道大学で特別研究員として仕事をしています。私の6才の息子（カナダ生まれ）は、言語の発達が遅れていて北海道インターナショナルスクールの幼稚園では、専門に付き添って下さる方が必要です。英語でコミュニケーションをとれる方で、息子のためにボランティアをしていただける方、ご連絡ください。なお、活動開始は9月からです。

●**日時**：毎週月～金曜日 8：30～14：00

●**場所**：北海道インターナショナルスクール（南区澄川）

●**連絡先**：TEL 090-9438-8993（携帯）011-706-3652（北大）

E-mail: quoreshi@exfor.agr.hokudai.ac.jp

**9/9-10****講演会「幸せな社会の実現に向けて」****～気づきと行動への2日間～**

●**内容**：さっぽろ『地球村』では、環境問題の事実と根本原因を知り、美しい地球を残すために私たちに何ができるのか、自分自身の「考え方」「役割」を見出していたただく機会として、ネットワーク『地球村』代表 高木善之氏の講演会とワークショップを開催いたします。身近なことから一緒に考えてみませんか？あなた一人が変わること、それが社会を変える原動力となるのです。

●**日時**：＜講演会＞9月9日（土）開場 13：00 開演 13：30～16：30

＜ワンデーワークショップ＞9月10日（日）開場 9：30 開演 10：00～18：00

●**場所**：北海道青少年会館（南区真駒内柏丘7丁目 地下鉄南北線真駒内駅下車 徒歩25分、市バス8分、タクシー5分）無料バス運行

●**参加費**：＜講演会＞前売り 1000円 当日 1300円

＜ワンデーワークショップ＞前売り 3000円（ペアチケット 5000円） 当日 3500円

*チケットは、大丸プレイガイド、4プラプレイガイドで扱っています。

●**問い合わせ先**：さっぽろ『地球村』事務局 TEL/FAX 011-722-7039 携帯 090-9510-7623（木下）、携帯 090-7057-5745（安藤）

●**その他**：両日とも託児（有料）を行っています。託児のお申し込みは TEL/FAX 011-886-7955（山村）まで。

9/5**アジア映画上映会「サイゴンからの旅人」**

●**内容**：日本での上映がまれなベトナム映画「サイゴンからの旅人」を上映します。定員は400名。入場は無料ですが、入場整理券が必要です。入場整理券は国際プラザにて先着順で配布しています。

●**日時**：9月5日（火）第1回 14：00～16：00 第2回 18：30～20：30

●**会場**：札幌市教育文化会館 小ホール（中央区北1条西13丁目 地下鉄東西線「西11丁目駅」下車5分）

●**整理券配布と問い合わせ先**：国際プラザ市民交流課（中央区北1条西3丁目 MNビル3F）
TEL 011-211-2105 FAX 011-232-3833

9/15**講演会****「ヴェトナムへ飛んでいった車いすたちの声」**

●**内容**：ヴェトナムに車いすを運ぶ際に、現地での受入れをしてくださっている「ハノイ平和村」のグエン・チ・ミン・ヒエン氏をお招きし、講演をしていただきます。ヴェトナムの社会福祉事情を中心に、現地の様子を生の声で伝えていただきたいと思ひます。車いすが現在どのように使われているかも含め、皆様にも是非耳にいただきたいお話です。入場は無料です。多くの方のご来場をお待ちしています。

●**日時**：9月15日（金）13：30～15：30

●**場所**：社会福祉総合センター 大研修室（中央区大通西19丁目）

●**問い合わせ先**：NPO法人「飛んでけ車いすの会」事務局 TEL/FAX 011-242-8171
E-mail：tondeke@anet.ne.jp

●**備考**：飛んでけ車いすの会では、私たちと一緒にイベントや活動に取り組んでくださるボランティアスタッフおよび活動支援をしてくださる会員を募集しています。興味のある方は、上記問い合わせ先までご連絡ください。

**9月のボラナビの集いの
ゲストスピーカーです。**

9/2**第3回さっぽろこころの健康まつり**

●**内容**：「第3回さっぽろこころの健康まつり」を次のとおり開催します。今回は、大阪大学教授大熊一夫氏の基調講演の他、朗読劇、バンド・コーラス、ビンゴゲーム、小規模作業所作品展示即売、資料展示コーナーもあります。多くの方のご来場をお待ちしています。

●**日時**：9月2日（土）10：00～16：00 講演は13：00～15：00

●**場所**：かでの2・7 大ホール（中央区北2条西7丁目）

●**講演参加料**：500円

●**問い合わせ先**：TEL/FAX 011-281-7330（札幌市精神障害者家族連合会）

9/3・4・16
29・30

多言語で話そう

「ヒッポファミリークラブ」体験付説明会

●**内容**：「ヒッポファミリークラブ」は、世界中にあるたくさんの言葉（言語）をたくさんの仲間と自然に習得しようと活動を行っています。単なるお勉強や暗記ではなく、話す環境さえあれば、誰でもいろいろな国の言葉を話せるようになります。私たちのこのような活動の様子を多くの方に知っていただくため、下記のとおり説明会を開催いたします。赤ちゃんからお年寄りまで、ご家族でもお一人でも気軽に遊びに来てください。無料です。

●**日時・場所**：9月3日（日）13:30～15:30 澄川地区会館（南区澄川3条2丁目）
9月4日（月）18:45～20:45 平岸会館（豊平区平岸2条7丁目）
9月16日（土）14:00～16:00 メルパルク（中央区南1条西27丁目1-10）
9月29日（金）18:30～20:30 ちえりあ（地下鉄宮の沢駅直結）
9月30日（土）14:00～16:00 ちえりあ（地下鉄宮の沢駅直結）

●**問い合わせ先**：TEL 011-551-2246
（奥山）



9/27

字幕付映画を上映します

●**内容**：耳の不自由な方にも映画を楽しんでいただくため、主婦らが中心となって映画に字幕を付ける活動を続けている視聴覚ボランティア・レインボーです。私たちが字幕付けをした映画の試写会が下記のとおり開催されます。入場は無料。一般の方の参加も可能ですので、是非映画を楽しみにいらしてください。

<上映作品>

(1) **あの雲に歌おう** (49分) **字幕付**～都会から父の生まれ故郷に引っ越してきた正明。田舎の生活が退屈でしかたがない正明は、ある日、一人のお年寄りとの出会い……。お年寄りとお年寄りの心の交流を描いた作品～

(2) **文楽への誘い** (34分) **字幕付**～普段目にする事のない人形のうごきのしくみ、人形遣いの動作などを、「俊寛」や「曾根崎心中」の一部を見せながら紹介する。一瞬にして文楽の門をくぐることのできる入門の書である～

(3) **子供と話していますか？** (30分)～仕事に追われて家庭を顧みる暇もない父と、そんな父との心の繋がりがもてず、コンビニの入口に座り込んで日々を送るジベタリアンの仲間になりそうな息子。そんな父と息子の葛藤が巻き起こすドラマ～

*字幕がつくのは(1)(2)のみです。

●**日時**：9月27日（水）10:00～12:00

●**場所**：教育文化会館4階講堂（中央区北1条西13丁目 東西線 西11丁目駅下車徒歩5分）

●**問い合わせ先**：TEL/FAX 011-694-0512（出川）

9/10**第3回 平岡公園にぎわいフェスタ**

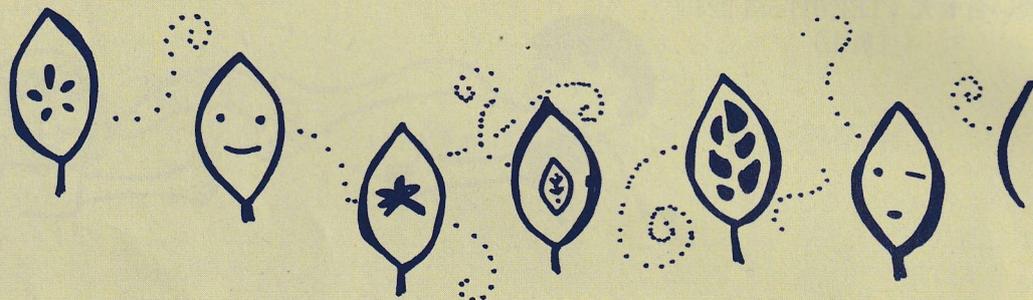
●**内容**：少し前、子どもたちは小川やはらっぱで遊びました。小さな生きものと友達でした。何気ない自然とのふれあいが大切な事を教えてくれたのかもしれない…。平岡公園の小さな自然のなかで遊びましょう！！雑木林さんぽ・虫とり・魚つり・クラフト・森づくりなどを予定しています。参加ご希望の方は事前に申込をお願いいたします。

●**日時**：9月10日（日）雨天中止 11：00～14：00

●**場所**：平岡公園造成エリア（第1駐車場寄り）（大谷地より中央バスで「平岡5条3丁目」下車）

●**参加費**：200円（保険料など）

●**申込とお問い合わせ**：スコープ倶楽部 TEL/FAX 011-883-2014

**9/23****親子でゲンゴドツパ in 厚別**

●**内容**：「ゲンゴドツパ」とは、西アフリカのタイコ“ジンベ”のリズムを表わす言葉のひとつです。このジンベのリズムを中心として、親子いっしょに踊ったり、手拍子を取ったり、楽器を鳴らしたり、歌ったりするワークショップ（体験講座）です。リズムに身を任せて自由に動き回ってもいいですし、皆さんが自由なひとときを持てればそれでOK。今回は、厚別に住む障害を持ったお子さんの親御さんから、子どもが活動的に楽しく遊べる場所をとの要望にお応えして企画しました。子どもたちがリズム遊びを続ければ、自らのもつ個性をより開いていくことになるのではないかと思います。このイベントに参加する親子（先着20組）を募集しています。また、子どもさんと一緒にリズムを率先して楽しみ、その場を盛り上げてくださるボランティアの方も同時に募集していますので、お問い合わせください。

●**日時**：9月23日（土）15：00～16：00

●**場所**：厚別区民センター2階児童室（予定）（厚別区厚別中央1条5丁目 地下鉄 新さっぽろ駅下車）

●**対象**：障害をもつ小・中学生（定員に達しない場合は、障害をもたないお子さんの参加も可）

●**参加費**：親子で1000円、子どものみ500円

●**申し込み・問い合わせ先**：リズム・コミュニケーション工房 ジンベクラブ
TEL 011-684-7553（いいだ）

9/8**環境に関心のある人あつまれ！****ECOコミュニケーション**

●**内容**：多くの方に環境について語っていただき、交流と理解を深めることを目的とした「ECOコミュニケーション」を下記のとおり開催します。今回も、環境に関心のある人の交流会と環境活動をしている人たちの紹介（飛び入りOK）を予定しています。飲み物や食べ物は各自持ち寄りです。できるだけごみ（持ち帰り）が出ないように工夫しましょう。申込不要です。

●**日時**：9月8日（金）18:00～21:00

●**場所**：北海道環境サポートセンター（中央区北7西5 千代田ビル1F JR札幌駅から徒歩5分）

●**参加費**：300円

●**問い合わせ先**：後木（うしろぎ）TEL:070-5600-4258
E-mail:kazuyaushirogi@pop13.odn.ne.jp

9/2**中山千夏 講演会 & 嵯峨治彦ミニコンサート**

●**内容**：中山千夏さんによる「死刑制度」についての講演会と、嵯峨治彦氏による“のど歌”（モンゴルの[ホーミー]）・馬頭琴のミニコンサートを行います。定員は80名。申し込みは不要です。直接会場へお越しください。

●**日時**：9月2日（土）開場13:30 開演14:00

●**場所**：札幌国際プラザ5F コンベンションホール（中央区北1条西3丁目MNビル）

●**参加費**：500円（資料代として）

●**問い合わせ先**：TEL 011-622-5453
アムネスティ・インターナショナル 28グループ（高見）

9/9**中島公園・ボランティアPR大バザー**

●**内容**：ボランティアのフリーマーケット。募金を集めたい、活動のPRをしたい、でもなかなか…。それならいっそ自分たちで手作り市場を開いて、みんなでワイワイやっちゃおう。そんな自由市場です。リサイクル品、手作り品、PR、パフォーマンス、etc.。小さくても大きなハート、100ほどのグループが集まります。是非皆さん遊びにいらしてみてください。

●**日時**：9月9日（土）10:00～15:00

●**場所**：中島公園自由広場（市営地下鉄「中島公園」、「幌平橋」下車徒歩3分）

●**問い合わせ先**：チェルノブイリへのかけはし TEL/FAX 011-511-3680

特
集

「不登校」を考えよう ⑤

～シンポジウム参加者の声～

不登校に関していろいろな考え方があること、悩んでいる方、前向きに関わっている方がたくさんいることを知っていただきたい、という思いでボラナビ倶楽部は、「不登校」を考えよう シンポジウムを7月に開催し、不登校を経験した若者や、親の会、不登校に関するボランティア団体の方のお話を聞きました。会場には、不登校経験者や、不登校の子の家族が多くいらっしゃいました。会場で取ったアンケートの一部をご紹介します(シンポジウムの内容は8月号に掲載しました)。

「学校に行けなくて辛い時期に、両親と教師に言われた言葉は今でも忘れることは出来ず、今になって『ごめんね』と言われても、両親への信頼感をあまり取り戻すことは出来ていません。そして、どうせ私のこと理解してくれないという気持ちも残ったままです。他のお子さんにそういう思いをしてほしくないです」

「子供が不登校です。見守ろうという気持ちと、学校に戻ってほしいという気持ちがあり、悩んでいます」

「参加者が多いのに驚きました。高2の孫が不登校で学校をやめたいと言っているので参考になる話が聞きたいと思いました」

「家において、自分の家のことが世界中で一番不幸なことのようになっていましたが、皆さんのお話を聞いてとても楽になりました」

「必ずしも学校に行くことが良いとは思いません。でも、対人関係のスキルをどのように学んでいけばいいのだろうと疑問に思っています。多くは充電期間を終えると社会で生きていくのだと思いますが、中には大人になっても自立できず、家に引きこもる人も多いと聞きます。その人たちもそのまま見守っていいのでしょうか」

「親子で真剣に取り組んで結果を出し、今、見守り状態です。私も不安はありますが、心が落ち着いている状態です。他の人はどう対処したのか知りたくて参加しました」

「不登校」という家庭で抱える問題に、ほとんどの本人や家族は、独自で取り組んでいます。他の人はどうしているのか、自分たちはどうしたらいいのかが情報がないという意見がある一方、情報がたくさんあっても、自分たちのケースがぴったりはまるわけではない、結局自分たちのことは自分で考えるしかないという意見もありました。北海道だけで、不登校の小中学生は4000人いるといわれています(文部省の調査)。子供たち一人一人が、いま幸せであることを祈ると共に、家族や地域はその子のために何をしてあげられるのが、考えずにはいられません。

「不登校」を考えようシンポジウムは、7月2日、不登校に関わりのある7人のパネリストと、不登校に関する活動をしている10団体の協力で実施されました。ご協力をありがとうございました。

不登校の子供を持つ親の会「トボス」から、シンポジウムのご案内をいただきました。

シンポジウム「引きこもり」の意味するもの～若ものたちとの交流から見えてくること～

●内容：不登校の子供を持つ親の会「トボス」では、学校を卒業した(学齢期を終えた)年齢の子供、成人した子供を持つ親の悩みにも寄り添えたら、と、引きこもりをテーマにしたシンポジウムを開催します。申し込み不要です。パネラーは、以下の3人です。

竹岡由比さん…道立精神保健福祉センター勤務。「青年・家族・ボランティアの会」で月に一度例会を開き、青年たちの居場所を大切にしている。

田中敦さん…天使大非常勤講師。民間ボランティア団体「レターポストフレンド相談ネットワーク」事務局。引きこもりの子供や成人、その家族を手紙のやり取りで支えている。同じ境遇の人と接してみたいという相談者も多く、交流の場が必要と考え「引きこもり通信」を創刊。

門前真理子…「トボス」代表。

●日時：9月17日(日)15:00～

●場所：高等学校教職員センター4階 大会議室(中央区南大通西12丁目)

●参加費：会員300円、一般500円

●問い合わせ先：「トボス」TEL 011-721-2008(新婦人道本部)

〒065-0024 東区北24条東1丁目4-5 新婦人道本部気付

ボラナビの主な配付先

ボラナビは毎月25日に発行し、各所で無料配布しています。
(問い合わせの多い大通り、札幌駅近辺のいくつかには住所も書いています)

●札幌市内と近郊の大学・専門学校●

大谷短期大学、札幌医科大学(本屋)、北海道女子大学、札幌学院大学(江別BBS)、札幌国際大学、天使女子短期大学、藤女子大学、北海道文教短期大学、北星学園大学、北海学園大学、北海道医療大学、札幌福祉専門学校、北海道芸術デザイン専門学校、北海道医薬専門学校、北海道大学、北海道教育大学、小樽商科大学

●スーパー●

北雄ラッキー、スーパーJOY、札幌東急ストア、ホクレンショップ・ホクレンディスカウントショップ、コープさっぽろ、SEIYU、マイカルSATY、ラルズ系スーパー<以上のスーパーの市内全店>、札幌フードセンター(平岸、元町、澄川、北、新道、篠路、豊平、琴似、菊水、森林公園、カスタム・東苗穂、月寒中央)、マックスバリュ厚別

●書店●

本の岩本 市内全店、紀伊国屋書店 市内全店と小樽店、くすみ書房、ダイヤ書房(北25東8、発寒14条3丁目、川沿1条1丁目)、ピヴォブックセンター(南2西4ピヴォ6階)

●レンタルビデオ店●

TOWA・フォレストエージ 市内全店、TSUTAYA(北14東6、北3西28)

●CD店●

VIRGIN MEGA STORE(南1西3ラ・ガレリア地下1階)

●映画館●

松竹、S Y遊楽、札幌劇場、シアターキノ、東宝公衆、東映劇場

●銀行●

札幌信用金庫 札幌市内と近郊全店、北海道銀行 札幌市内と近郊全店

●病院●

手稲済仁会病院、北海道循環器病院、市立札幌病院

●飲食店●

可否茶館 市内7店舗、サンローゼ、サッポロ珈琲館

●その他●

北海道環境サポートセンター(北7西5)、朝日カルチャーセンター(北2西1)、札幌国際プラザ(北1西3)、北海道電力(株) 市内全営業窓口、琴似日食コンカリーニョ、道新文化センター(大通り西3)、ライラックパセオ、J Tインフォプラザ(南2西3)、さっぽろ村コミュニティ工房、JR琴似駅、JR新札幌駅

●市内公的施設●

70カ所(区役所、図書館、地区センター、市民活動プラザなどに配布をお願いしています)

9月のボラナビの集い

9/28 18:30~20:30
(木) 初心者歓迎!

ゲストスピーカーは、10ページに掲載されている「飛んでけ車いす」の会です。お楽しみに!

ボラナビ倶楽部宛てに、郵送・Eメール・FAXのいずれかで名前・所属・電話番号をご連絡ください。

場所：環境サポートセンター
北区北7西5札幌千代田ビル1階 TEL011-707-9025
会費：500円。お茶とお菓子つき。

ボラナビでは、表紙の絵を募集しています。

応募の方は、ボラナビ倶楽部へB5以上の紙へ描いた絵を郵送してください。紙は折らないようにお願いします。採用の方には、こちらからご連絡いたします。

今年すでにカラスに3回、頭をけられたという話をしたら、事務所のみんなに驚かれました。確かに多いけど、生まれて一度もけられたことがない人がいるほうが私には驚きです。みんな、ほんと? そういえば、私は猫にすり寄られたり、犬にほえられたりすることが多いような(笑)。なぜだ? (森田)



読者の皆様へ

・ボラナビを定期的に欲しい方、お申込下さい。

ご希望の方は、郵便振込用紙に住所・氏名・電話番号・希望部数をお書き添えの上、1500円をボラナビの口座にお振り込みください(口座番号は最終ページにあります)。6か月間お届けします。複数部数お届けできますので、サークルや学校単位での購読にご利用下さい。

・「月刊ボラナビ」バックナンバーさしあげます。

バックナンバー(古い号)も配送します(創刊号と3、12号は品切れてしまいました)。郵便振込用紙に住所・氏名・電話番号・希望する号と部数をお書き添えの上、ボラナビの口座にお振り込みください(金額は…おまかせします)。

・「月刊ボラナビ」に広告を載せませんか?

ボラナビでは広告掲載を始めました。縦4センチ横13センチで6万円です(版下制作費込み)。「月刊ボラナビ」への協賛の意味が強く、金額は若干高めに設定させて頂いています。企業の方には負担をおかけしますが、このほうが広告の数が限られ、目立ちます! 掲載希望の際はご連絡下さい。

※「月刊ボラナビ」は毎月25日に、2万5千部発行しているボランティアと地域活動の情報誌です。札幌市内の大学、書店、スーパー、社会福祉協議会などを中心に、350カ所で無料配布しています。

協賛してくださった方々 (順不同)

- ・北雄ラッキー株式会社 様
- ・野島 聡 様
- ・株式会社ホクレン商事 様
- ・株式会社土屋ホーム 様
- ・北海道紙商事株式会社 様
- ・城宝 和茂 様
- ・進藤 芳彦 様
- ・札幌通運労働組合 様
- ・北区まちづくり活動コンテスト 様
- ・高垣 正計 様
- ・札幌光星学園 様
- ・北海道ビジネスオートメーション株式会社 様
- ・札幌ポプラライオンズクラブ 様
- ・北海道振興株式会社 様
- ・ほくでんぼるねっと 様
(北海道電力内ボランティアサークル)
- ・株式会社リクルート北海道じゃらん 様
- ・株式会社ワークボックス 様
- ・真屋 幹雄 様
- ・中道リース株式会社 様
- ・札幌信用金庫 様
- ・富士火災海上保険株式会社 様
- ・富士火災ふれ愛倶楽部 様
- ・北門信用金庫まちづくり基金 様
- ・北海道共同募金会 様
- ・日本財団 様
- ・赤帽北海道事業本部 様
- ・幡本印刷株式会社 様

協賛協力をお願い

ボラナビの発刊は企業・グループや個人からの500円からの協賛金でまかっています。1万円協賛いただいた社(方)の名前は誌面で紹介させていただいています。継続的なご協賛をお願いします(番号分まとめたの振込みも可能です。政治や宗教団体などは、お断りさせていただく場合があります)。

■郵便局口座番号:02700-1-5671

■北洋銀行口座名(普):札幌駅北口支店 123-0118625 (ご連絡先をボラナビにお伝え下さい。)

■北海道銀行口座番号(普):札幌駅北口支店 152-0816050 (ご連絡先をボラナビにお伝え下さい。)

■加入者名:ボラナビ倶楽部

情報提供をお願い

ボランティア募集やイベント情報をお待ちしています。主旨と内容、日時、場所と交通、連絡先、その他を明記し、郵送・FAXまたはEメールでお送りください(Eメールだと嬉しい!)。掲載料は無料です。読者の声等への投稿もお待ちしています(発行日ひと月前までをお願いします)。なお、送られた原稿はスペースの関係等により、主旨をそこなわない範囲で書きなおす場合があります。あらかじめご了承ください。

ボラナビ

CLICK!

ホームページアドレス

<http://www.infosnow.ne.jp/volunavi/>

メールアドレス

volunavi@mb.infosnow.ne.jp

月刊 ボラナビ

■発行:ボラナビ倶楽部

〒001-0011 札幌市北区北11条西4丁目1-29

北海道NPOサポートセンター内(南向き)

FAX専用:011-716-2899 (電話はかかりません)

■発行日:2000年8月25日

■定価:無料

■代表:森田麻美子

■印刷所:幡本印刷株式会社